環境DDで手引書

企業の環境リスクを適正に評価

M&A・不動産取引に有効

環境省は九月二十六日、東京・霞が関の同省会議室で第一回「環境デュー・ディリジェンスに関する検討会」（座長・後藤敏彦一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事）を開催した。新たにサプライチェーンの実務的な環境マネジメントに役立つ環境デュー・ディリジェンス（環境DD）の手引書を作成する。M&Aや不動産取引などで対象となる企業の水質・土壌汚染などの環境リスクを調査し、適正に評価できるようにする。

西村課長

持続可能な社会に向けた世界的な動向は企業の環境報告にも大きな影響を及ぼしている。このため同省は環境報告ガイドラインの二〇一八年改定版を策定し、従来の環境マネジメントの範囲である自社グループだけでなく、事業活動を価値の連鎖として機能ごとに分類し、付加価値や強み・弱みを分析して企業戦略の有効性や改善の方向性を探るバリューチェーン全体を含めるよう示唆している。

とくにバリューチェーンの中でも対応が難しいのがサプライチェーンにおける取り組みだ。原料の段階から製品・サービスが消費者に届くまでの全プロセスのつながりであるサプライチェーンには確立された評価基準が存在していない。そこで供給業者から最終消費者までの流れを統合的に見直し、プロセス全体の効率化と最適化を実現する経営管理手法であるサプライチェーンマネジメントのあり方を環境DDとして明確にする必要性が高まっている。

こうした状況を踏まえ、同省は学識者や関係団体・企業などからなる同検討会を設置。環境DDの方法論を整理し、サプライチェーンマネジメントを実行する企業や対象となる企業双方の実務に役立つ手引書づくりを進めていく。

初会合では西村治彦同省大臣官房環境経済課長が冒頭あいさつに立ち「専門家の皆さまのご協力に感謝している。よりよい手引きの策定・公表に向けて活発な議論を期待している」と述べ、後藤氏を座長に選出した。

環境DDはM&A（企業買収・合併）や不動産取引、証券化などで対象となる企業の工場、研究施設、倉庫、事務所、共同住宅などにおける環境リスクを調査・把握・分析し、適正な評価を行うために実施する。具体的な調査項目は土壌・地下水汚染、アスベスト、PCB（ポリ塩化ビフェニル）、ばい煙などの排出ガス、オゾン層破壊物質、排水水質、騒音・振動、産業廃棄物、危険物・特殊薬液貯蔵施設などとなっている。環境DDで判明した重要な問題は契約上の条件や取引額の調整要因になる。

手引書の利用者は環境報告を実施する事業者と読者となるステークホルダー（利害関係者）を想定。環境DDに加え、ESG（環境・社会・統治）全体への汎用性も考慮する方針だ。

環境省の有識者検討会が初会合

都市・地域のマネジメントへ

国土技術懇談会　スマートシティ事業を推進

石田座長

社会資本整備審議会・交通政策審議会の技術部会は九月三十日、東京・千代田区の九段第二合同庁舎で第八回「国土交通技術行政の基本政策懇談会」（座長・石田東生筑波大学特命教授）を開き、スマートシティモデル事業や国土交通データプラットフォーム（仮称）の整備状況について報告した。また都市・地域マネジメント戦略に関する議論を開始し、年内に検討結果をまとめて技術部会に報告する。

スマートシティはICT（情報通信技術）やAI（人工知能）を駆使して省資源・省エネを実現する環境配慮型都市。同モデル事業では都市・地域の課題解決へ産学官が連携して先端技術などの活用を進めている。データプラットフォーム事業では同省が保有する膨大なデータと民間企業などのデータを緊密に連携させ、スマートシティの取り組みの高度化やイノベーションの創出をめざす。

新たな戦略の議論開始

当日の懇談会では石田座長が冒頭あいさつに立ち「よりよい社会の実現に向けて皆さまの忌憚のないご意見を賜りたい」と述べ、活発な意見交換を促した。

スマートシティモデル事業については産学官の連携を強化し、持続可能な都市・地域マネジメント戦略を策定する。データプラットフォーム事業では三次元データ視覚化機能の整備や情報発信機能の強化、連携するデータの拡大、データ利活用ルールの整備などに取り組んでいく。

日本設備工業新聞
発行所
（株）日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031　野元第1ビル
電話（03）3496−4774㈹
FAX（03）3464−1884
info@setubikougyo.co.jp
年極8,800円（税・送料込）

TOTO

きれい除菌水のチカラで、
毎回手間なし除菌。
NEOREST
詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

小泉グループは、これからも住設機器の多様化に対応する
品揃え、供給・サービス体制をさらに充実させていきます。

人・街・未来へ

住宅設備機器の総合商社
株式会社小泉

本社：〒167-8555　東京都杉並区荻窪 4-32-5　☎03-3393-2511（代）HP：www.koizumig.co.jp

KOIZUMI GROUP

■㈱小泉
第一仕入センター／第二仕入センター
第三仕入センター／電材推進室
本社特販部／商品開発部／金属事業部
環境事業部／住宅設備事業部
エンジニアリング事業部
グルメダイニング事業部
■㈱小泉東北
本社／郡山営業所／会津営業所
石巻営業所／仙台南営業所
福島営業所
■㈱小泉中央
本社／城西営業所／練馬営業所
世田谷営業所／城南営業所
足立営業所／城北営業所／城東営業所
板橋営業所／プロス綾瀬
広域特販営業所
■㈱小泉多摩
本社／八王子営業所／府中営業所
清瀬営業所／青梅営業所／立川営業所
町田営業所／武蔵野営業所
昭島営業所／多摩特販営業所
■㈱小泉東関東
本社／宇都宮営業所／船橋営業所
千葉営業所／勝田営業所／柏営業所
木更津営業所／那須営業所／成田営業所
流山営業所／高萩営業所／古河営業所
守谷営業所／下館営業所／鹿沼営業所
習志野営業所／水戸営業所／市原営業所
千葉北営業所
■㈱小泉北関東
本社／太田営業所／大宮営業所
前橋営業所／狭山営業所／小川営業所
本庄営業所／秩父営業所／坂戸営業所
春日部営業所／久喜営業所／熊谷営業所
越谷営業所／埼玉南営業所／北本営業所
高崎営業所／ふじみ野営業所
■㈱小泉中部
本社／諏訪営業所／富士吉田営業所
佐久営業所／甲府西営業所
長野営業所／上田営業所／伊那営業所
松本営業所／長野北営業所
■㈱小泉神奈川
本社／特販営業所／横浜西営業所
大船営業所／泉営業所／川崎北営業所
川崎南営業所／港南営業所
横須賀営業所／旭営業所
■㈱小泉相模
本社／相模特販営業所／相模原営業所
相模台営業所／相模西営業所
平塚営業所／藤沢営業所
茅ケ崎営業所
■㈱小泉東海
本社／沼津営業所　富士営業所
藤枝営業所／清水営業所
御殿場営業所／富士宮営業所
浜松営業所
■㈱ジャパンエコロジー
■綜合電材㈱
本社／特販営業所／川口営業所
■㈱住建
本社／上田営業所
■プロストック
仙台南店／仙台中野店／仙台北店
太田店／戸田店／入間店／川越店
さいたま上尾店／足立鹿浜店
東大和店／本厚木店／相模原店
横浜戸塚店／横浜中山店／柏店
千葉稲毛店／千葉市川店
Binh Thanh店
■いずみテクノス㈱
本社／横浜営業所
埼玉営業所／千葉営業所
■㈱リフォームプラザ小泉
本社／荻窪店／立川店／埼玉店
■小泉商事㈱
■㈱クリンテック小泉
■ハナカントリー・イン
■ユーイングトラベルサービス
■小泉長坂上海貿易有限公司
■南通小泉機電有限公司
■㈱小泉コリア
■小泉ベトナムトレーディング